

中央・小川デザインプロジェクト ～次の世代の施設を考えよう～



中央公民館周辺エリアと小川駅周辺エリアの
「次の世代の新しい公共施設づくり」に向けて、
コーヒーやお茶とお菓子を楽しみながら、
わくわくするワークショップを交えて
これからの計画を検討していく場です！
一緒に小平市の未来をデザインしましょう！

各回の詳細や
参加要件は
裏面の内容
をご覧ください！

ぜひご参加ください！



小平市公共施設マネジメント マンガ作品集より

【お問合せ・申し込み】小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課
〒187-8701 小平市小川町2-1333 TEL042-346-9557
Fax042-346-9513 メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

■ 参加要件 ■

- ① 小平市と関係のある方（在住、在勤、在学、市内で活動する方）が対象です。
- ② 日程は、中央公民館周辺エリアと小川駅周辺エリアの2つのエリアにて、第1部と第2部の組合せで構成しています。
 - ・中央公民館周辺エリアの第1部か第2部または両方の、原則 全日程に参加できる方
 - ・小川駅周辺エリアの第1部か第2部または両方の、原則 全日程に参加できる方
 - ・両方のエリアの第1部か第2部または両方の、原則 全日程に参加できる方
 「ほとんど出られるけどここだけどうしても出られない・・・」と悩んでいる方も、その旨を伝えていただければご応募いただけます。「やっぱり参加したい!」と思った方など、日程の途中からでも参加できます。なお、事情により日程やテーマの変更の可能性があります。日程等はあらかじめ市報や市ホームページなどでお知らせする予定です。
- ③ 「次の世代の新しい公共施設づくりについての私の考え」をご記載いただいたうえで、市にご提出をお願いします。様式は任意です。

住所、氏名、年齢、電話番号、市との関わり（在住、在勤、在学、市内で活動する方）、電子メールアドレス、参加希望のエリア・日程（第1部・第2部・両方）をご記載のうえ、問合せ先へ（ファクシミリ・電子メール・郵送・持参のいずれか）
- ④ 募集は10月9日（火）から開始
- ⑤ 各回の定員は30名です。定員を超えた場合は参加できない場合がございます。
※申込書の参考様式は市ホームページに掲載していますのでご利用ください。

中央公民館周辺エリア

第1部

第1回 「中央公民館周辺の
未来を想像しよう!」
11月10日(土) 10:00~12:00 中央公民館講座室 2
出欠期限: 11月2日(金)

第2回 「誰もが使いやすい
公共空間を考えよう!」
12月2日(日) 14:00~16:00 中央公民館学習室 4
出欠期限: 11月22日(木)

第3回 「公共空間の
価値創造提案を考えよう!」
12月22日(土) 9:30~12:00 福祉会館小ホール
出欠期限: 12月14日(金)

第2部

第1回 「新建物に
期待する機能を整理しよう!」
1月19日(土) 14:00~16:00 中央公民館学習室 4
出欠期限: 1月10日(木)

第2回 「新建物の
運営方法などを考えよう!」
2月17日(日) 10:00~12:00 福祉会館小ホール
出欠期限: 2月7日(木)

第3回 「地域に愛される
新建物を目指そう!」
3月17日(日) 9:30~12:00 福祉会館小ホール
出欠期限: 3月8日(金)

小川駅周辺エリア

第1部

第1回 「小川駅周辺を見つめよう!」
11月10日(土) 14:00~16:00
出欠期限: 11月2日(金) 小川西町中宿地域センター集会室

第2回 「公共スペースの
あり方を考えよう! ①」
12月2日(日) 10:00~12:00 小川西町公民館ホール
出欠期限: 11月22日(木)

第3回 「公共スペースの
あり方を考えよう! ②」
12月22日(土) 14:00~16:30
出欠期限: 12月14日(金) 小平第六小学校多目的室

第2部

第1回 「市民広場の
活用方法を考えよう!」
1月19日(土) 10:00~12:00 小川西町公民館ホール
出欠期限: 1月10日(木)

第2回 「誰もが楽しめる
にぎわいの場を考えよう!」
2月17日(日) 14:00~16:00 小川西町公民館ホール
出欠期限: 2月7日(木)

第3回 「小川駅前の
未来予想図を描こう!」
3月17日(日) 14:00~16:30 小川西町公民館ホール
出欠期限: 3月8日(金)

中央・小川デザインプロジェクト

中央公民館・小川駅近隣の公共施設など 複合化などに関する基本計画策定状況を紹介

みんなおいでよ!

オープンハウス

市では令和元年の秋頃までに、中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館・西部市民センター・小平元気村おがわ東の複合化などに関する基本計画の策定を、市民参加で進めています。今回は、昨年度開催したワークショップ（中央・小川デザインカフェ）などの意見を踏まえて、現在市が検討している内容をパネル展示で紹介するほか、トークセッションも開催します。

コーヒーや
お茶とお菓子を
楽しみながら…

◆パネル展示

パネル展示では、公共施設マネジメントを推進する背景やワークショップで話し合ってきた経過を、公共施設マネジメントを知らない方でも分かりやすいよう、ストーリー仕立てに展示します。

また、基本計画の骨格に関するコーナーも設置します！

◆トークセッション

ワークショップ参加者による感想などを交えて、基本計画づくりに向けたトークセッションを開催します。

都合のよい時間に、気軽にご参加ください！

中央公民館周辺エリア

場所：中央公民館 学習室4

6月29日(土) 13:00～17:00

☆14:00～16:00 トークセッション開催！

6月30日(日) 10:00～17:00

小川駅周辺エリア

場所：小川西町中宿地域センター ホール

7月5日(金) 13:00～20:00

7月6日(土) 10:00～17:00

☆14:00～16:00 トークセッション開催！

※事前申込み不要です。イベントの内容は両エリア同じです。



【お問合せ】

小平市 企画政策部
公共施設マネジメント課
〒187-8701 小平市小川町2-1333
TEL. 042-346-9557 FAX. 042-346-9513
E-mail: facility-mg@city.kodaira.lg.jp

小平市公共施設マネジメント
マンガ作品集より

中央・小川デザインプロジェクト

中央公民館・小川駅近隣の公共施設 複合化などに関する基本計画策定状況を紹介

地域住民及び施設の 利用者・利用団体 説明会

事前申込不要です。
ご都合のよい日に、
ご参加ください。



市では令和元年の秋頃を目途に、
中央公民館・健康福祉事務センター
・福祉会館・西部市民センター・
小平元気村おがわ東の複合化など
に関する基本計画の策定を、市民参加
で進めています。

昨年度開催したワークショップ
(中央・小川デザインカフェ)な
どの意見を踏まえて、現在市が検
討している内容をご説明します。



中央公民館周辺エリア

7月16日(火) 10:00~11:30

場所：中央公民館 講座室2

7月16日(火) 18:30~20:00

場所：中央公民館 学習室4

7月17日(水) 10:00~11:30

場所：福祉会館 第1集会室

小川駅周辺エリア

7月11日(木) 14:00~15:30

場所：小平元気村おがわ東 第2会議室

7月11日(木) 18:30~20:00

場所：小川西町公民館 学習室1

7月12日(金) 15:00~16:30

場所：小川西町公民館 学習室3



【お問合せ】

小平市 企画政策部
公共施設マネジメント課
〒187-8701 小平市小川町2-1333
TEL. 042-346-9557 FAX. 042-346-9513
E-mail: facility-mg@city.kodaira.lg.jp

小平市公共施設マネジメント
マンガ作品集より

中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画（素案）、小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画（素案） 市民説明会

小平市では、老朽化の進む中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館の複合化を予定しています。また、小川駅西口地区市街地再開発事業における公共床等に西部市民センター・小平元気村おがわ東の一部機能の移転を予定しています。ワークショップ、アンケート、ヒアリング等により皆さまから頂いた意見を踏まえて、このたび基本計画の素案がまとまりましたので、市民説明会を開催します。

市民説明会

素案に関する説明を行います。

- ◆中央公民館周辺エリア 場所：中央公民館 学習室4
 - ・令和元年10月27日(日曜) 午前10時～午前11時30分
 - ・令和元年10月29日(火曜) 午前10時～午前11時30分
- ◆小川駅周辺エリア 場所：小川西町公民館 ホール
 - ・令和元年10月31日(木曜) 午前10時～午前11時30分
 - ・令和元年11月3日(日曜) 午後2時～午後3時30分

※ いずれも同じ内容です。申し込み不要、当日会場へお越しください。

市民意見公募（パブリックコメント）手続きについて

令和元年10月15日(火曜)から令和元年11月13日(水曜)まで素案に対する皆さまからのご意見を募集しています。小平市ホームページの市民意見公募（パブリックコメント）手続きからお寄せください。

持参、郵送、ファクシミリ、電子メールでも受け付けております。

素案は市政資料コーナー（市役所1階）、東部・西部出張所、小平市ホームページでもご覧になれます。

※ 意見書については裏面をご参照ください。

素案に関するお問い合わせは随時受け付けていますので、担当までご連絡ください。

担当 〒187-8701 小平市小川町 2-1333
小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課
電話 042-346-9557(直通) F A X 042-346-9513
メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

**中央公民館、健康福祉事務センター及び福祉会館の更新等に関する基本計画
(素案)、小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画 (素案)
—市民意見公募 (パブリックコメント) 手続—**

小平市では、「老朽化の進む中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館の複合化」及び「小川駅西口地区市街地再開発事業における公共床等への西部市民センター・小平元気村おがわ東一部機能の移転」を予定し、基本計画の素案にまとめましたので、ご意見をお寄せください。

素案は市政資料コーナー (市役所1階)、東部・西部出張所、小平市ホームページでもご覧になれます。

意見募集期間：令和元年10月15日(火曜)から令和元年11月13日(水曜)まで

(ご意見)

○基本項目の記入にご協力ください。

◆氏名/法人名/団体名 (必須) _____
◆住所/所在地 (必須) 1 小平市 _____ 2 その他 _____
◆小平市との関わり (必須) 1 在住 2 在勤 3 在学 4 市内で活動する個人又は法人その他の団体 5 その他 (_____)
◆性別 1 男 2 女
◆年代 ~19歳 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代~
◆電話番号 _____ ◆メールアドレス _____

※連絡事項

- 持参、郵送、FAX の場合にご利用ください。小平市ホームページのパブリックコメント受付フォームからの入力もできますのでご利用ください。
- 受付 (郵送) の場合は、封筒をご用意いただき切手を貼って投函してください。令和元年11月13日(水曜) 必着
- いただいたご意見は匿名にて小平市ホームページ等に掲載させていただく場合があります。
- 個人又は団体等に対する誹謗中傷等の内容は受付いたしかねます。
- ご意見に対しての直接及び個別の回答はいたしませんのでご了承ください。
- 取得した個人情報は、個人情報保護条例に基づき、他の目的に利用・提供しないとともに、適正に管理いたします。

ご意見のあて先	〒187-8701 小平市小川町2-1333 小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課
	電話 042-346-9557 (直通) FAX 042-346-9513
	メールアドレス facility-mg@city.kodaira.lg.jp

※素案に関する説明会を開催します。詳しくは、表面をご参照ください。

(仮称) 中央公民館及び健康福祉事務センターの更新等に関する基本計画
(仮称) 小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画
素案の方向性

市では、(仮称) 中央公民館及び健康福祉事務センターの更新等に関する基本計画及び(仮称) 小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画(以下、「基本計画」という。)に関する策定方針に沿い、令和元年秋頃の基本計画策定に向けた取組を進めています。

策定方針では、基本計画の素案の段階で市民意見公募手続きを行うこととしています。更に丁寧な基本計画づくりのため、素案の前段として、方向性をまとめたものです。

1 これまでの経緯

市では、平成 28 年度に小平市公共施設マネジメント推進計画を策定し、個別施設の更新等について検討を行っています。

平成 29 年度には、老朽化が進む中央公民館及び健康福祉事務センターについて、公民館の中核的な役割や行政事務機能の継続等の観点から更新等を行うこととし、両施設の複合化について検討することとしました。また、近隣施設で老朽化が進む福社会館等との複合化等についても検討することとしました。

平成 30 年度には、にぎわいの創出や公共施設の集積の核とする「まちづくりの観点」及び「公共施設マネジメントの観点」から、小川駅西口地区市街地再開発事業における公共床等を取得することとしました。近隣の西部市民センター・小平元気村おがわ東等の機能について再配置等を行うこととしました。

中央・小川デザインプロジェクト(中央・小川デザインカフェ、利用者・利用団体ヒアリング、アンケート等)を中心に市民参加を行い、中央エリア・小川エリアを一体的に検討するものとし、整備にあたっては、行政機能の向上を図るとともに、将来的なニーズを意識しながら、量の豊かさから質の豊かさへの転換に向けた次の世代の施設づくりを行うこととしました。

2 コンセプト

これからの人口減少・少子高齢化、公共施設の老朽化等を踏まえ、小平市公共施設マネジメント基本方針で掲げる「いつまでもわくわくする場をみんなで作ろう」という基本理念やそれに基づく方針（「魅力あるサービスの実現」、「持続可能な施設総量」、「コストの縮減と平準化」、「長く活用できる施設」）等に基づき、公共施設マネジメントを推進します。

また「次の世代の公共施設づくり」をコンセプトに、従来型の公共施設ではなく、新しい地域コミュニティ施設のあり方や、公民連携の手法を視野に入れた施設づくりを目指します。

3 複合化等の方向性

(1) 健康福祉事務センター、福祉会館は広域対応施設であり、中央公民館も全市的な利用があることから、引き続き中央エリアにあることが多くの市民の利便性に繋がるため、(仮称) 新建物に複合化します。

(2) 中央公民館、健康福祉事務センターの更新に合わせて複合化等の検討を進めてきた福祉会館は目標耐用年数まで10年程度であること、また設備の老朽化が進んでいることから今回の更新に合わせることを合理的であるため、(仮称) 新建物に複合化します。

中央公民館に隣接する中央図書館については、目標耐用年数まで25年以上あり今後も相当期間の利用が可能であることから、複合化の対象とはしないこととします。

(3) (仮称) 新建物の建設場所は、福祉会館前市民広場とします。

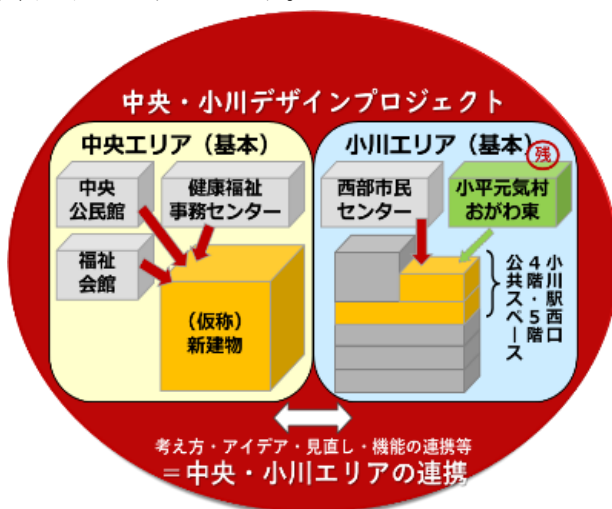
(4) 地域対応施設である西部市民センター等の小川エリアにある機能は、小川駅西口公共床に移転することを基本的な方向性とします。

(右図参照)

(5) 小平元気村おがわ東にある「市民活動支援センターあすびあ」については、公民館や図書館との相乗効果をもたらすことを目的として、小川駅西口公共床に移転します。

同じく小平元気村おがわ東にある

「男女共同参画センターひらく」については、移転の適否について検討します。



4 施設内の機能等

(1) 中央エリア・小川エリア共通

中央・小川デザインプロジェクトにおける市民からの意見を踏まえ、以下の機能の設置等を検討します。

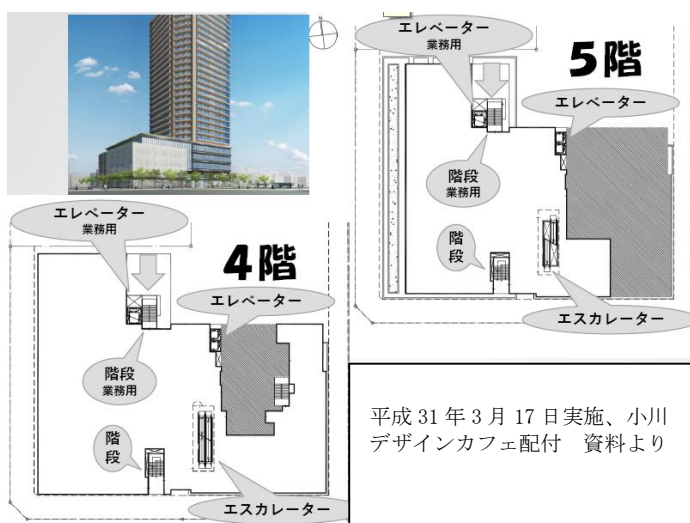
- ① 様々な人や世代が気軽に集い交流する場として、フレキシブルで多目的に使えるフリースペースの設置を検討します。
- ② 憩いの場として、軽食のできるスペース（カフェ等）の設置を検討します。
- ③ ダンスや音楽などの活動をするための防音室の設置を検討します。
- ④ 学習室、講座室、集会室等、市民が利用する部屋の機能を保持しつつ共有化を図ります。
- ⑤ 施設内の各機能の配置については、可変的な空間設計などの工夫を行います。
- ⑥ 新しい施設の機能に見合った駐車場スペースの確保を検討します。

(2) 中央エリア（仮称）新建物

- ①（仮称）新建物は、生涯学習機能、老人福祉センター機能、市の行政事務機能を複合化することにより、市民の多様な活動や交流に繋がるような施設を目指します。
- ② 複合化により目的の異なる機能が同一の建物に設置されるため、動線や配置、防音などに配慮した設計とします。
- ③ 老人福祉センター機能については、時代やニーズの変化を見据えて検討します。
- ④（仮称）新建物に入居する団体について、検討を行います。

(3) 小川エリア 小川駅西口公共床等

- ① 生涯学習（公民館、図書館）の機能と市民活動支援（あすぴあ）の機能が複合化することによる相乗効果により、多世代の多様な活動が重なり合い、新たなコミュニティ活動の萌芽に繋がるような施設を目指します。再開発ビルの1階から3階や、周辺地域の資源等も含め、回遊や滞在による、にぎわいの創出を目指します。



- ② 行政の出張所窓口機能を駅前の本施設内に配置することで、市民の利便性を向上させます。
- ③ 公共床とともに取得する広場（以下、「（仮称）小川にぎわい広場」という。）については、建物内の公共床機能との繋がりを持った活用を目指します。
- ④ フラットで広めの多目的室を、再開発ビルの5階北西側に配置します。

5 延べ床面積

(1) 中央エリア (仮称) 新建物

延べ床面積は、「4 施設内の機能等」の考え方を踏まえた検討を進めます。

小平市公共施設マネジメント基本方針で掲げる延べ床面積の縮減を踏まえ、概ね 6,500 m² から 8,000 m² の範囲とします。

(2) 小川エリア 小川駅西口公共床等

① 小川駅西口地区再開発施設建築物のうち、1.5 フロア (4・5 階) 約 3,450 m² を公共床として取得します。

② 施設の延べ床面積以外に「(仮称) 小川にぎわい広場」として、再開発区域の北西側に約 1,000 m² の用地を取得します。

6 事業費

(1) 中央エリア・小川エリア共通

財源については、国や東京都の補助金を活用します。また、単年度に多額の財源を必要としますが、世代間の負担の均衡を図るとともに、財政負担を後年度に平準化するため、市債を借入れます。さらに、不足する財源については、基金からの繰入金で対応します。

(2) 中央エリア (仮称) 新建物

① 整備費用の試算として、整備に係る単価を 55 万円とした場合、延べ床面積が 6,500 m² ならば約 35 億 8 千万円、延べ床面積が 8,000 m² ならば約 44 億円となります。

② 外構の整備費用のほか、跡地の活用として駐車場やイベントを行うためのエリア (8 (1) ③参照) 等について、別途整備費用が発生します。

(3) 小川エリア 小川駅西口公共床等

① 公共床の取得費用として約 25 億円、「(仮称) 小川にぎわい広場」の用地取得費用として約 5 億円が発生する予定です

② 公共床の内装等に係る整備費用の試算として、整備に係る単価を 27.5 万円とした場合、延べ床面積 3,450 m² で約 9 億 5 千万円となります。

③ 「(仮称) 小川にぎわい広場」については、別途整備費用が発生します。

7 事業手法 (整備・運営)

(1) 中央エリア・小川エリア共通

① 中央エリアの (仮称) 新建物及び小川エリアの小川駅西口公共床等の事業手法は、公民連携を視野に入れ検討します。

② 運営にあたり、部屋の利用に関する受益者負担の適正化については、小平市第 3 次行財政再構築プランにおける検討を踏まえて対応します。

③ 現在、行政財産の目的外使用許可を得て公共施設に入居している団体について、新しい公共施設の使用にあたっては、行政財産の貸付とする方向であり方の検討を行います。

(2) 中央エリア (仮称) 新建物

複合化する機能などを踏まえ、特に整備に関する事業手法として公民連携の可能性につい

て検討します。

(3) 小川エリア 小川駅西口公共床等

- ① 整備に関しては小川駅西口地区市街地再開発事業とのスケジュールの関係等から、市施行とします。

運営に関する事業手法として、指定管理者制度などの公民連携の手法を検討します。

- ② 小川駅西口公共床の付加価値や「(仮称)小川にぎわい広場」の活用については、小川駅に極めて近接する立地であることから、公民連携の中で様々な可能性を検討します。

8 跡地の使途

(1) 中央エリア (仮称) 新建物

- ① 中央公民館、健康福祉事務センター、福祉会館は、新しい施設に機能を移転した後に解体します。

- ② 福祉会館跡地については、(仮称)新建物に隣接するため利用者の利便性を確保するために駐車場を整備します。

- ③ 健康福祉事務センター跡地については、レクリエーション、交流、イベント、駐車場等、柔軟に利用できる多目的エリアとして整備します。

- ④ 中央公民館跡地については、将来的な市役所本庁舎等の更新時の整備用地として活用することを見据えます。それまでの間は駐車場用地としての活用や、民間事業者への貸付を行うなどの財産活用を検討します。

(2) 小川エリア 小川駅西口公共床等

- ① 西部市民センターは、新しい施設に機能を移転した後に解体します。

短期的には小川駅西口地区市街地再開発事業の工事に関連する暫定的な活用も視野に入れます。その後は跡地を売却し、新しい施設の整備費に充てることを基本とします。

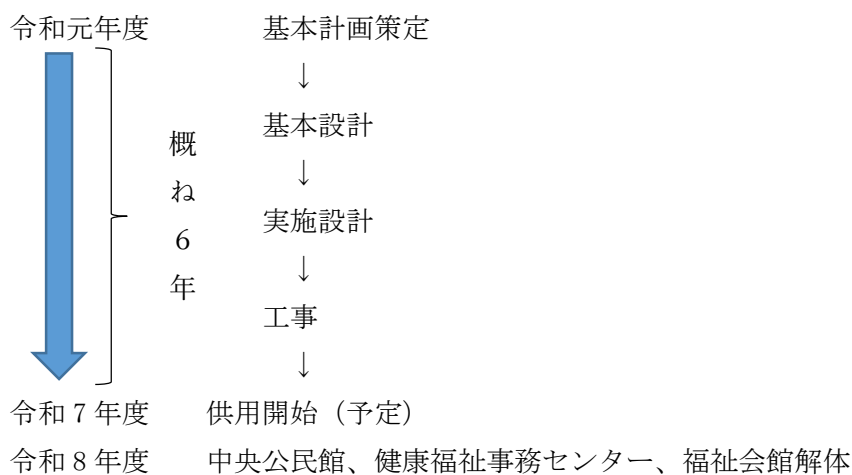
- ② 小平元気村おがわ東は、福祉的機能、教育的機能を中心に引き続き活用します。

他の施設に移転した場所については、耐用年数を迎える公共施設の代替場所とし、小平市公共施設マネジメント基本方針で掲げる延べ床面積の縮減に寄与するためのスペースとして活用することを検討します。

9 スケジュール

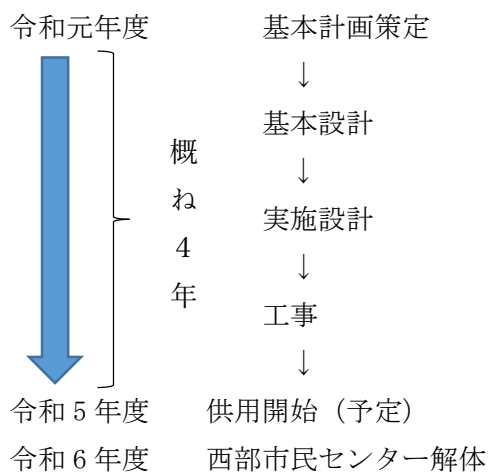
(1) 中央エリア (仮称) 新建物

従来型による整備を行った場合、標準的なスケジュールは以下の通りとなります。



(2) 小川エリア 小川駅西口公共床等

従来型による整備を行った場合、標準的なスケジュールは以下の通りとなります。再開発施設建築物は再開発組合側が施工し、市は内装(設備等)に関する設計・工事を行います。



※(1)、(2)ともに、上記は市施行により整備を行う場合の、現時点での最短の想定スケジュールです。

中央公民館、健康福祉事務センター及び福社会館の更新等に関する基本計画、小川駅西口地区市街地再開発事業公共床等の整備基本計画

令和元年12月発行

編集・発行 小平市企画政策部 公共施設マネジメント課

〒187-8701

東京都小平市小川町二丁目1333番地

電話番号 (042) 346-9557

電子メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

¥350